

**頭脳循環を加速する戦略的国際研究ネットワーク推進プログラム
平成 26 年度採択事業にかかる事後評価結果**

整理番号	J2603
代表機関名	京都大学
主担当研究者所属部局	東南アジア地域研究研究所
関連研究分野	地域研究
主担当研究者	河野 泰之
事業名	世界の成長と共存を目指す革新的生存基盤研究のための日本・アセアン協働強化

I これまでの事業実施により得られた成果

(1) 人的交流を通じた国際研究ネットワークの構築・強化についての評価

評 点 3
<p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画していた7名の派遣に対し、最終的に300日以上派遣した者が6名（准教授2名＝347日、328日、ポスドク4名＝340日、367日、363日、304日）、300日未満の者が2名（ポスドク2名＝62日、203日）となった。 ・計画していた30名の招へいに対し、最終的に39名の招へいとなった。 ・当初計画以上に派遣・招へいが行われ、交流した海外連携機関も増えていることは評価できる。 ・一方で、諸般の事情等により招へいが困難になった研究者が目立ち、申請前の計画や打合せが十分でなかった可能性がある点は残念である。 ・2名の准教授が活発な研究交流を行っており、派遣されたポスドクも、それぞれ共同研究成果としての論文を公刊し学会発表を行っている。 ・ただし、この事業の成果としての論文・学会発表が0件もしくは1件のみの招へい研究者が多いため、共同研究全体の成果が十分であったかについては疑問が残る。 <p>以上のことから、期待される成果は概ね達成していると評価できる。</p>

(2) 国際共同研究課題についての評価

評 点 3
<p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ハイブリッド型成長」「環境再生」「安寧社会」の3つのカテゴリーにおいて、独立性の高い課題のそれぞれについて国際共同研究や個別研究が活発に行われ、成果が有力誌に発表されていることは評価できる。しかし、「それらの課題の相互関係を明らかにする」という到達目標が十分に達成されたとは言い難い。 ・国内外の研究者を多数集めて「生存基盤研究の革新に関する国際シンポジウム」が開催され、その成果冊子がまとめられたことは評価できる。この冊子には本事業に関わる研究発表が集められているが、全体を「革新的生存基盤研究」としてまとめる議論が十分であるとはいえない。 <p>以上のことから、期待される成果は概ね達成していると評価できる。</p>

II 今後の展望

評 点 4
<p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主担当者所属部局である東南アジア地域研究研究所は、東南アジア地域研究における日本の拠点であり、東南アジアの大学との間に広く密な関係を構築し、充実したインフラに基づいて活発な研究交流を行ってきた。今回の事業による交流のネットワークの強化・発展が、さらに継続していくことが期待される。 ・ 派遣された若手研究者も研究職に就いており、それぞれの研究分野におけるネットワークの核としての活躍が期待される。 ・ 有機的なまとまりを持った「革新的持続型生存基盤」研究を進めることができるかどうかは今後の課題であるが、東南アジア地域研究研究所に「アセアン・プラットフォーム」が設置され、ASEAN諸国との協働に貢献できる体制が整いつつあることは評価できる。 <p>以上のことから、今後の展望は高く評価できる。</p>

総合的評価

評 点 3
<p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都大学の東南アジアにおける豊富な研究実績や交流ネットワークに基づくプロジェクトであり、派遣された若手研究者が予定どおり活発な研究や交流を行い、国際共同研究が進展したことは評価できる。 ・ 今後、ブルネイとラオスについても交流を進めることが期待される。 ・ 「ハイブリッド型成長」「環境再生」「安寧社会」の3つのカテゴリーにおいて、それぞれの分野での成果はあがっているが、「革新的生存基盤研究」の展開としては研究全体の統合性が弱い。また、関連分野として防災が入っているものの、世界的に知られた京都大学防災研究所との関連が読み取れなかった点は残念である。 <p>以上のことから、総合的に概ね高く評価できる。</p>

※評点に対する標語は下記の通り。

【Ⅰ（１）、（２）】

4＝十分達成している 3＝概ね達成している 2＝ある程度達成している 1＝ほとんど達成していない

【Ⅱ、総合的評価】

4＝高く評価できる 3＝概ね高く評価できる 2＝ある程度評価できる 1＝ほとんど評価できない